

たかじょう事務所と烏山総合支所との懇談

住民の切実な声を届け区民要求実現へ

8月1日、たかじょう事務所は、烏山地域の住民の皆さんと共に2年ぶりの総合支所との懇談を実施。危険な駒大グランド前新バス停付近の歩道の改善など8項目について懇談を行いました。和田康子烏山総合支所長はじめ、地域振興課長、生活支援課長、駅周辺整備担当課長が対応しました。（懇談事項は裏面）

参加住民からの切実な訴え

高齢の住民の方から、「通院や買い物などの移動手段としてのミニバスを」「烏山中の温水プールの団体利用料が他区に比べ高額。高齢者・障がい者割引を設けてほしい」など当事者からの切実な要望が述べられました。総合支所長は、「住民の皆さんからの要望など懇談内容についてしっかり受け止め、改善や検討を進める。本所に対しての要望も伝える」と回答しました。

歩道が狭く危険！早急な改善を！

「住民が安全に通行できるよう道路設置者（東京都）に早急な対応を求めていく」

補助第54号線の榎交差点から駒大グランド前までの区間がこの4月に開通しました。

開通に伴い、小田急バスの千歳烏山方面行き「駒大グランド前」バス停が榎交差点側に75mほど移動しました。しかし、「旧バス停から新バス停までの歩道が極端に狭く大変危険！」との声が地域住民から多数寄せられており、区に対し歩道の改善など緊急な対応を求めました。

地域振興課長は、「多くの住民から、同様の声が届いている。東京都の管轄部署に伝えている。今後も早急な対応を求めていく」と回答しました。



手前は、和田康子総合支所長と各担当課長
奥は、たかじょう区議と地域の住民の方々

ユニバーサルデザインのまちづくり ”ピヨピヨカッコ”の信号機

駅のホームドアの設置を

視覚障がい者から要望の大きい音響式信号機の作動する時間帯の延長、音響式信号機のさらなる設置、視覚障害者が横断歩道から外れずに渡れるようエスコートゾーン整備を進めること、千歳烏山駅や芦花公園駅のホームドアの整備を区として働きかけることを求めました。「現状を把握し担当所管に伝える」と回答しました。

環八・千歳台交差点の横断歩道整備 道路幅を狭める条件で協議

「現在、歩道の拡幅で道路幅を狭めることを条件に横断歩道設置を設置する方向で東京都と警視庁が協議を行なっている。歩道橋については区として歩道橋を残すことを求めていく」と回答しました。

さらに、砧支所との懇談も行いたいと準備中です。皆さんの声を区に届け、安心して暮らせる世田谷区にするため力を尽くします！



高城

くにこ

2023年8月号

こんにちは たかじょう 訓子です！

日本共産党世田谷区議会議員 問合せ先：日本共産党区議団

〒154-0017 世田谷区世田谷4-21-27 tel:03-5432-2791 fax:03-3412-7480 携帯:090-6655-2003

以下の内容で懇談を行いました。この懇談についての問い合わせなどございましたら、たかじょう訓子連絡先（表面）までお問い合わせください。その他、ご意見、ご要望などお気軽にお寄せください。

暑さ厳しい中、何よりも皆さんの健康が第一です。水分をまめに摂って、エアコンを適切に使用しましょう。区は、公共施設などで「お休み処」を設置しています。詳しくは下記QRコードから！



1. 駒大グランド前 新バス停までの歩道について 2. 公共交通不便地域解消について

・六所神社通り道路整備に伴うバス路線整備に向けた働きかけ

- ・北烏山1丁目へのミニバス導入について
- ・寺町通りバス路線の時間延長について
- ・成城ー烏山駅北口のバス便が1日2便に減便された件について

3. 区民利用施設について

①区民センター集会室の利用制限について

②北烏山地区会館の廃止によりなくなる30人規模の集会施設の代替施設について→

③京王線連続立体交差事業により生じる新たな空間に区民からの要望の高い、駐輪場、音楽室、体育室など整備すること。

④寺町区民集会所のロビーで行う高齢者の居場所「ぶんぶくテラマチ」は近隣の方に喜ばれている。さらに、高齢者が歩いて行ける場所での展開を求める。

⑤「お休み処」では利用者が座って休めるようスペースに応じた椅子の設置を求める。

⑥集会室をワクチン会場とするために、10月14、15日に行われる烏山区民センター文化祭の展示は、地下階会場のみと聞く。文化祭開催中だけでも変更できないか。

⑦烏山中学校の温水プールの団体利用料が高額。

高齢者・障がい者の団体が積極的に健康維持に取り組めるよう、他区でも取り組む高齢者・障害者の利用料の減免を検討していただきたい。



左：現在の小田急バスの駒大グランド前停留所

右：以前の停留所 屋根もあってバスを待つ場所に余裕がありました。ここに来るのもバスを待つのも危険です

4. 駅周辺地区のまちづくりについて

この間、千歳烏山駅南側の地区において、市街地再開発事業を活用したまちづくりの検討が進められてきた。昨年12月に準備組合が発足し、事業協力者も決定した。街が大きく変わろうとしている。多くの住民がまちづくりに参加できる仕組みをつくり、住民とともにまちづくりを進めていきたい。

5. 京王線千歳烏山駅、芦花公園駅のホームドア整備について

6. 音響式信号機、横断歩道のエスコートゾーンの設置について

7. 烏山地域の高齢者施設整備について

地区毎に整備するとしている小規模多機能居宅介護について未整備となっている上祖師谷地区の整備を早急に進めること。

8. 環八千歳台交差点のバリアフリー化の実現